

「北朝鮮の弾道ミサイル発射に伴う東京都危機管理対策会議」

令和4年10月4日（火） 10時00分
都庁第一本庁舎 8階災害対策本部室

【危機管理監】

それではただいまより、本朝発射されました北朝鮮の弾道ミサイル発射に伴う危機管理対策会議を開催いたします。

私の方から、本日の弾道ミサイル発射に係る事実経過についてご報告いたします。

7時22分ごろミサイル発射、そして7時27分にJアラートが発出されておまして、北朝鮮からミサイルが北海道の方向に発射されたという情報に接しております。対象地域は北海道、伊豆諸島、小笠原諸島となります。

これを受けまして、国の方は総務省消防庁の緊急事態調整本部を設置。

都は、災害即応態勢を構築し、東京都防災アプリ等にて国民保護情報を都民向けに発出しております。

7時42分、官邸の危機管理センターより、ミサイルは7時29分ごろ、北海道、青森県上空を飛翔し、太平洋へ通過していった、ミサイルの破壊措置についてはなしということで情報を入手しております。

一番最後の段になりますけれども、今回のミサイル飛翔についての概要、あくまで推定ですが、弾種については中距離弾道ミサイル、発射地域は北朝鮮北部、弾着地域は日本列島の東約3,000kmの太平洋上、飛翔距離は約4,000kmということで情報が入っております。

次のページをお願いします。

今後の都の対応ですけれども、まず7時50分現在で全区市町村被害なしを確認しております。また、この会議終了後、都民の皆様に向けて知事メッセージの発出を予定しております。

今後も北朝鮮によるミサイル発射が継続される可能性があることから、引き続き情報収集に努めるとともに情報共有体制を徹底してまいります。また、発射情報がありましたら随時、都民に的確な情報を提供するよう、準備をしてまいりたいと思います。

以上が私からの報告事項になります。

それでは知事からご指示をお願いいたします。

【知事】

ご苦労様です。

今朝、北朝鮮から弾道ミサイルが発射され、太平洋上に着弾しました。

今回、初めて都の島しょ地域に J アラートが発出されたこととなります。

現在のところですが、都内の被害は報告されておりません。

しかし、今後も北朝鮮による弾道ミサイルの発射が継続される可能性があります。

都民の安心安全を守るため、各局におかれましては、引き続き関係機関と連携して、情報収集、そして庁内・区市町村と情報共有の徹底をお願いいたします。

また、発射情報がありました場合には、あらゆる手段を活用して都民に、的確な情報を発信してください。

強い警戒感をもって、対応をお願いいたします。

以上です。

【危機管理監】

ありがとうございました。

以上をもちまして、北朝鮮の弾道ミサイル発射に伴う危機管理対策会議を終了いたします。